

公益社団法人出水郡医師会 令和7年度 第1回定例理事会議事録

開催日時：令和7年4月8日（水）19:25～20:30

開催場所：出水郡医師会会議室

理事現在数及び定足数：現在数11名、定足数11名

出席者：理事8名

[本人出席] 來仙隆洋、黒木康文、中村直英、朝倉孝弘、新富義侯、吉井治美、
内匠拓朗、原 善根

[監事出席] 塚里孝和

[事務部] 尾上博美、新藏光明、原田あかり

議 事：

〈報告事項〉

1. 令和6年度第2回北薩地域保健医療圏地域医療構想調整会議(3/5)
2. 出水総合医療センター地域医療支援病院運営委員会(3/6)
3. 令和6年第1回出水市社会福祉協議会理事会(3/7)
4. 令和6年度出水地区感染症危機管理対策協議会(3/13)
5. 国保水俣市立総合医療センター地域医療支援病院運営委員会(3/14)
6. 2024年度第2回出水地区在宅医療・介護連携推進協議会(3/19)
7. 阿久根市介護保険運営協議会及び地域密着型サービス運営委員会
8. 鹿児島県医師国保組合組合会(3/26)
9. 準看護学校
10. 附属阿久根看護学校
11. 広域医療センター
12. 第二病院
13. 各支部報告
14. 県理事報告
15. その他

〈承認事項〉

1. 会員の入会について
2. 共催・後援依頼について
3. 令和7年度一日外来人間ドック健診に係る見積について
4. 令和6年度特定健診、特定保険指導の金額について
5. その他

〈協議事項〉

1. 6月理事会及び定時総会の開催日について
2. 令和7年度出水市学校給食センター運営審議会委員の推薦について
3. 出水地区学校保健会及び出水市学校保健会委員の推薦について
4. 北薩地域産業保健センター運営協議会委員の推薦について
5. 風しん第5期の接種費用等について
6. 新型コロナウイルスワクチン予防接種（定期接種）の接種費用について
7. 出水市防災会議員の推薦について
8. 定款改正(案)について
9. 出水・川薩保健医療圏 出水郡・川内市・薩摩郡医師会と県医師会執行部並びに市町村行政等との現地懇談会の開催について
10. その他

添付資料

- 資料 1 広域医療センター運営状況報告
- 資料 2 第二病院理事会報告
- 資料 3 風しん第5期の接種費用等資料
- 資料 4 新型コロナウイルスワクチン予防接種（定期接種）の接種費用資料
- 資料 5 定款改正(案)について
- 資料 6 出水・川薩保健医療圏 出水郡・川内市・薩摩郡医師会と県医師会執行部並びに市町村行政等との現地懇談会

《報告事項》

1. 令和6年度第2回北薩地域保健医療圏地域医療構想調整会議 来仙会長
令和7年3月5日（水）川薩保健所2階大会議で開催された。

報告事項

- 1) 令和6年度第1回北薩地域保健医療圏地域医療構想調整会議の開催結果について
- 2) 令和6年度第2回各保健医療圏病床機能別専門部会合同部会の協議結果について

協議事項

- 1) 紹介受診重点医療機関について
- 2) 公立病院経営強化プラン・公的医療機関等2025プランの進捗状況等について
公立病院経営強化プランでは、出水総合医療センターの今後数年間の経営方針、また、令和9年度には、産婦人科医を3名招聘したい。実現性は不透明。
公的医療機関等2025プランでは、広域医療センターが222床から200床へ今後減少させる。

その他

2. 出水総合医療センター地域医療支援病院運営委員会 中村副会長
令和7年3月6日（木）出水総合医療センターで開催された。

議事

- 1) 紹介・逆紹介率の推移について

紹介率は、65.6%から76.9%へ逆紹介率は、105.1%から123%へ上がった。

紹介患者数が平均266人から平均269人とあまり変わらないが、初診患者数が平均406人が平均349人と分母が減ったため紹介率が上がっている。初診患者が減った理由は、脳神経外科が紹介を受けなくなり、年171名が12月までで95名と半分くらいに減ったことが要因ではないかという事であった。

- 2) 高額医療機器共同利用の実績について

CTが全体で6,041件、MRIが1,830件、RIが233件、合計で8,100件の約1割が紹介である。最大の稼働数について質問があり、CTが30件、MRIが11件、RIが7件、緊急は別枠としてとの回答であった。採算ベースについても質問があり、CTが4,000件、MRIが2,000件、RIが600件位、採算が取れるのがCTが2年、MRIが9年間かかるとの回答であった。

- 3) 救急患者取扱件数について 前年度とあまり変わりはない。

- 4) 出水総合医療センター開放型病床登録医療機関の名簿

- 5) 初期臨床研修医（地域医療）受入状況について

- 6) 市民交流事業及び広報活動について

- 7) 出水圏域地域リハビリテーション広域支援センター活動について

- 8) 出水地域脳卒中ネットワーク研究会について

3. 令和 6 年第 1 回出水市社会福祉協議会理事会

新富理事

令和 7 年 3 月 7 日（金）出水市社会福祉会館会議室で開催された。

報告事項

1) 職務執行状況の報告

議事

日程第 1 選任第 1 号 出水市社会福祉協議会常任理事の選任について

日程第 2 議案第 1 号 社会福祉法人出水市社会福祉協議会会館規程の一部改正について

日程第 3 議案第 2 号 社会福祉法人出水市社会福祉協議会事務局等臨時職員就業規則の一部改正について

日程第 4 議案第 3 号 社会福祉法人出水市社会福祉協議会職員給与規定の一部改正について

日程第 5 議案第 4 号 社会福祉法人出水市社会福祉協議会居宅介護サービス事業等職員給与の一部改正について

日程第 6 議案第 5 号 社会福祉法人出水市社会福祉協議会育児・介護休暇等に関する規程の一部改正について

日程第 7 議案第 6 号 社会福祉法人出水市社会福祉協議会小規模多機能型居宅介護事業所「暖らん」運営規程の一部改正について

日程第 8 議案第 7 号 社会福祉法人出水市社会福祉協議会グループホーム野菊運営規程の一部改定について

日程第 9 同意第 1 号 令和 6 年度出水市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 1 号）について

日程第 10 同意第 2 号 令和 7 年度出水市社会福祉協議会事業計画について

日程第 11 同意第 3 号 令和 7 年度出水市社会福祉協議会資金収支予算について

日程第 12 同意第 4 号 評議員会の開催について

その他

主に働いている方の休暇の見直しと給与・手当のアップと「暖らん」「のぎく」の利用者の食費の値上げ等の既定の改定の見直し協議された。すべて可決された

4. 令和 6 年度出水地区感染症危機管理対策協議会

中村副会長

令和 7 年 3 月 13 日（木）北薩地域振興局出水庁舎 3 階会議室で開催された。

協議・報告事項

1) 令和 6 年度感染症発生動向調査結果について

県全体の報告として 10 年前に比べて、梅毒が非常に増えている。H26・H27・H28・H29 までは 10 から 20 例ほどであったが、令和 4 年以降は、100 例を超えて、令和 6 年度は 127 件である。劇症型溶血性レンサ球菌感染症が 17 例と増えている。

4 月 7 日から急性呼吸器感染症（ARI）に対する定点報告が開始される。各感染症の患者数等の発生を集計し、国内の ARI の発生の傾向・水準を把握する。注意点としては、インフルエンザと診断した患者が ARI に当たる場合は、インフルエンザ 1 件、ARI 1 件とカウントする。患者が複数回受診した場合は、延カウントとする。同一患者の 1 回目の診察時に ARI と診断し 2 回目の診察で ARI ではないと診断した場合の 1 回目診察の ARI カウントは、修正しない。誤嚥性肺炎等他の感染症も ARI 提議に当たる場合は、カウントする。定点の医療機関については、2 月理事会で内科定点楠元内科医院、小児科定点にのみやこどもクリニックに決まっている。

2) 鹿児島県感染症予防計画及び鹿児島県新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について

医療処置協力提携医療機関というのがあって、発熱外来等の平成27年2月28日の時点で出水郡医師会として登録を行っているが、出水総合医療センターが発熱外来はしないと申し出があった。その理由として発熱外来にマンパワーを使うより入院に業務を終結したいとのことであった。発熱外来は、医師会の先生方にお任せしたい。入院があった時に断ることがないようにお願いした。

新型インフルエンザ等対策行動計画は、対象感染症が新型インフルエンザ等感染症・指定感染症・新感染症で特措法に基づく行動計画で準備期・貯蔵期・対応期に分けて、特に準備期のものを充実させる。対策項目として水際対策・ワクチン対策・治療薬・治療法・検査・保険・物資などの強化した案を提出している。

3) 出水保健所健康危機対処計画及び医療措置協定締結医療機関等について

アイヒート(IHEAT)というのがあって感染症の蔓延等の健康危機が発生した場合に保健師等の専門職が保健所等の業務の支援する仕組みで県で40名程、出水地区で2・3名登録して欲しい。保健師や看護師の免許を持っていて今仕事をしていない方に登録いただき、有事の時にお手伝い頂く方を事前に登録頂きたい。

4) 鳥インフルエンザ対策について

5) その他

5. 国保水俣市立総合医療センター地域医療支援病院運営委員会 中村副会長

令和7年3月14日(金)国保水俣市立総合医療センター西館6階講義堂で開催されWebで参加した。

議題

1) 令和6年度1月末現在患者受入状況(患者紹介率及び逆紹介率を含む)について

紹介率が69.2%、逆紹介率は、161.8%、紹介件数が1月末現在で約10,506件出水郡が2,059件で2割、逆紹介も同じように9,484件で出水郡が1,508件であった。紹介として多くなっている患者が自閉症スペクトラム症と蜂窩織炎が増えている。

2) 令和6年度1月末現在施設開放状況実績について

高度医療機器の紹介は、CTの紹介率が1.87%、MRIが8.73%、IRが10.18%でCT出水総合よりも少し少ない印象であった。

3) 令和6年度1月末現在救急医療の提供状況実績について

救急患者の出水が占める割合は、救急車の要請が4.4%、救急患者の地域別受入れ状況として出水市は、6.1%であった。

4) 令和6年度1月末現在研修開催計画 実績・見込み

5) その他地域医療支援病院の運営上の課題について

その他事務連絡等

1) 次回地域医療支援病院運営委員会の開催時期について

2) その他

6. 2024年度第2回出水地区在宅医療・介護連携推進協議会 新富理事

令和7年3月19日(水)折多地区集会施設で開催された。

報告事項

1) 2024年度在宅医療・介護連携推進事業活動報告

事業報告

協議事項

- 1) 2024 年度在宅医療・介護連携推進事業活動評価について
事業評価報告を 2 市 1 町より発表
- 2) 2025 年度在宅医療・介護連携推進事業活動計画（案）について
その他
 - 1) 2025 年度事業実績の報告について
 - 2) 2025 年度委員交代と承諾書について
 - 3) 第 2 回協議会について 2026 年 2 月開催予定

この事業の内容は、医療と介護の現場の方々の顔の見える関係づくりということで多職種連携の会を年に何回か定期的に開催したり、住民への在宅医療・介護の周知活動という事でいろいろな映画の上映会を開催したりした。今は、終活に向けての積極的な意思表示ことを始めていく。事業所間どうしの精神的なサポート等の困りごとの相談とかしながら同業者を繋いでいくようなことを行っていき、これからもやっていく。

7. 阿久根市介護保険運営協議会及び地域密着型サービス運営委員会 原 理 事
令和 7 年 3 月 19 日（水）に開催された。

阿久根市介護保険運営協議会

1. 介護保険認定者数及び受給者数
2. 令和 6 年度介護給付費等の実績見込み
3. 令和 7 年度介護保険特別会計歳入歳出予算
4. 保険者機能強化推進交付金等に係る集計結果
5. 今後の介護保険事業

地域密着型サービス運営委員会

1. 指定施設について
2. 運営指導について
3. 事故報告について
4. 地域密着型サービス利用・待機者数について
5. 施設整備について

介護保険認定者数は全住民登録者数 18,335 人に対して認定者総数 1,662 名で人口・認定者数ともに減少傾向であった。しかし介護保険給付については施設介護サービス給付費(1,130,267,000 円)、介護予防サービス給付費(54,220,000 円)など給付費は高い状態が続いているとのこと。

運営指導について「虐待防止のための措置に関する事項」の記載がない場合は加筆すること。

運営規定を変更する際は日付の記載や押印をしっかりと行うこと。

運営規定の変更が未届けとなっているケースがあり、保険者に届け出ること。

業務継続計画書について避難経路や所要時間の記載をすること。

今年度は上記の内容が指摘されるケースが散見されたとのこと。施設の運営に関与されている会員の先生方はご確認ください。

事故報告では骨折などの報告はあるものの、令和 3 年以降、施設での死亡事故の報告は無いとのこと。

8. 鹿児島県医師国保組合組合会

中村副会長

令和7年3月26日(水)鹿児島県医師会館3階中ホールで開催された。

報告

1) 令和6年度鹿児島県医師国民健康保険組合事業中間報告について

被保険者に関しては、人数が昨年からマイナス16名であるが、医療費に関しては、昨年より2,000万円ほど減っている。その要因は、高額医療費に係る金額が減っていることが要因だろうとのことであった。

2) 監査報告

3) その他

議事

第1号議案 令和7年度鹿児島県医師国民健康保険組合事業計画について

九州地区医師健康保険組合連合会が令和6年度より新たに立ち上げられ、将来問題検討委員会において九州地区の医師国保の県をまたいでの合併を含め、組織編制の将来構想の議論となり、関係団体との連携体制をさらに強化する。九州圏内の各県の合併を目指している。主に福岡県と大分県が赤字額が多くて、宮崎県は、黒字で合併には反対している。取り合えず、これに則って、将来的な事を検討していく。

第2号議案 令和7年度鹿児島県医師国民健康保険組合一般会計歳入歳出予算について

第3号議案 令和7年度鹿児島県医師国民健康保険組合退職積立金特別会計歳入歳出予算について

その他

9. 准看護学校

新富理事

1) 鹿児島県准看護師試験合格発表について 3月14日(金)発表：10名全員合格

2) 61回生1年生進級判定について 3月28日(金)進級判定会議実施 8名全員進級

3) 第62回生入学式と医療機関・福祉施設勤務者について

・4月4日(金)8名(女子5名、男子3名)入学

医療機関	人数	医療機関	人数
広域医療センター	1	北国医院	1
新門整形外科	1	荘記念病院	1
整形外科松元病院	1	ファミリーHP 薩摩	1
中郷病院	1		

出水郡内：3名、出水郡外：4名(医療機関・福祉施設就職率88%)

4) 令和7年度 学生総数(令和7年4月1日現在)

	1年生	2年生	合計
学生数	8名	8名	16名

<今後の予定>

4月25日(金)：心電図 13:30～(対象：1年生)

5月1日(木)：胸部撮影 内科健診 13:10～16:00

5月9日(金)：出水市青年の家1日研修 1年生・2年生参加
(歓迎会・交流会も兼ねて2学年も参加)

10. 附属阿久根看護学校

内 匠 理 事

1) R7.3月

3月4日(火) 令和6年度卒業式 広域医療センター4階ホール 14:00～

卒業生8名

3月8日(土) 一般入学試験(三次) 応募者1名(女性1名)

3月22日(土) 一般入学試験(四次) 応募者なし

3月24日(月) 看護師国家試験合格発表日 受験者11名

(3年生8名、卒業生3名) ※3年生8名全員合格

3月24日(月) 第4回運営委員会(単位認定会議)

(報告事項) 1. 学生の状況について

2. 令和7年度応募者、入学者等について

3. 第114階看護師国家試験の結果について

4. 令和6年度卒業生就職内定状況について

5. その他 1) 人事等について

2) 教務主任養成講習会修了について

(協議事項) 1. 1・2年生の成績評価について

2. 令和8年度学生募集・入学試験日程について

3. その他

2) 今後の予定について

4月3日(木) 令和7年度入学式 広域医療センター4階ホール 14:00～

4月3日(木) 2年生始業式(3年生始業式4/4)

4月7日(月) 交通安全教室、防災訓練

4月14日(月) 領域実習開始

3) 学生の状況(4月3日時点)

	1年生	2年生	3年生	合計
学生数	14名	19名	9名	42名

※ ①科目履修生が1年生1名、2年生1名含む

②2年生に転入学生3名と復学者1名

4) 入学試験と入学者状況

①入学試験受験者15名

・推薦・社会人試験 計8名(推薦5名、社会人3名)

・一般入学試験 計7名(一次5名、二次1名、三次1名、四次0名)

②入学者13名 ※入学辞退2名(一次1名、二次1名)

11. 広域医療センター

内 匠 理 事

別添〔資料1〕参照

1) 3月の状況について

外来患者平均143人/日、入院患者については、一般病棟平均116人/日、回復リハ病棟平均35人/日、地域包括ケア病棟平均23人/日、緩和ケア病棟平均9人/日の合計183人/日で前月より1名増、手術件数80件で前月より10件減であった。

3月の診療実績は、請求事務作業中であり外来83,107千円、入院321,092千円で、合計404,199千円で、前月より約36,000千円の增收の見込みである。

特別・個室利用状況は75.9%の利用率であった。

また、急性期一般入院基本料2の要件

・平均在院日数14.9日(21日以内)

・重症度、医療・看護必要度21.5%(21%以上)

12. 第二病院 朝倉理事
別添〔資料2〕参照

3月の平均患者数は、医療病棟 50.2 人(稼働率 88.1%)、介護医療院 66.6 人(稼働率 95.1%)になっており、全患者数は 116.7 人(稼働率 91.9%)で推移した。

また、延べ患者数は医療病棟で 1,555 人(前月対比 109.0%)、介護医療院で 2,064 人(前月対比 112.9%)になった。

診療報酬は、概算ではあるが医療病棟で 34,886 千円、介護医療院で約 36,464 千円、合計 71,350 千円(前月対比 110.6%)を予想する。

また、前月に続き入退院が通常月より多く、空床が目立つ状況を解消できずに病床運営に苦慮した。

13. 各支部報告 山本理事
原理事

出水支部：理事会報告を行った。検死医について協議がなされた。

阿久根・ 理事会報告を行った。先月頂いた出水支部の検死医マニュアルを配布
長島支部： し、一度持ち帰って頂いてご意見を伺う予定である。

14. 県理事報告 黒木県理事

1) 医事紛争処理委員会

前年度、新規の案件が 4 件

平成 26 年から令和 6 年までの統計では内科 > 整形 > 産婦人科 > 眼科

一億以上の賠償など補償額が大きくなっているので日医特約保険(3 億まで補償)の加入を勧める。

15. その他

《承認事項》

1. 会員の入会について

入会(令和 7 年 4 月 1 日付)

氏名	会員種別	支部	医療機関	主な診療科	生年月日
恒吉信吾	B2	出水支部	恒吉医院	内科	S63.2.16
摺木伸隆	B2	出水支部	出水総合医療センター	小児科	S49.8.25

承認。

2. 共催・後援依頼について

○ 出水郡医師会学術講演会

日程	令和7年5月19日（月）19:00～20:00
会場	ホテル泉國邸（Web併用）
内容	講演：「心腎保護を見据えた新たな心不全治療戦略 ～至適なGDMTの実践を目指して～」 講師：福岡大学病院 循環器内科 講師 地域医療連携センター 副センター 志賀 悠平先生
日程	令和7年6月18日（水）19:00～20:00
会場	ホテル泉國邸（Web併用）
内容	講演：「循環器医も使えるGLP-1受容体動作薬 ～心血管病の抑制のために～」 講師：熊本大学病院 循環器内科 講師 山本 英一郎先生

承認。

3. 令和7年度一日外来人間ドック健診に係る見積について

標記の件、令和6年10月理事会承認事項で予算作成の見積もりをご承認頂いたが、出水市より契約時の見積りの再依頼があった。

令和7年度実施分の金額等について10月の金額見積額38,621円（消費税込）で回答したいので、ご承認頂きたい。

承認。

4. 令和6年度特定健診、特定保険指導の金額について

標記の件、令和6年10月理事会協議事項で予算作成の見積もりをご承認頂いたが、出水市より契約時の見積りの再依頼があった。

令和7年度実施分の金額等について10月の金額で回答したいので、ご承認頂きたい。

健診内容については、令和6年度と同じである。

予算作成時の金額は以下の通りである。

令和7年4月1日より令和8年3月31日まで

項目	内 容		単価(税込)	備 考
特定健診 長寿健診	基本的な健診項目 ※腎機能検査を含めた額とする。		8,000 円	1人当たり
	追加検査項目	腎機能検査	(120 円)	
	詳細な健診項目	貧血	230 円	
		心電図	1,430 円	
		眼底	1,280 円	
特定保健指導	動機付け支援		11,000 円	1人当たり
	積極的支援		24,000 円	

承認。

5. その他

《協議事項》

1. 6月理事会及び定時総会の開催日について

標記の件、理事会及び総会の日程についてご協議願いたい。

理事会 6月 10 日 (火)、定時総会 6月 25 日 (水) で行うことで了承。

2. 令和7年度出水市学校給食センター運営審議会委員の推薦について

標記の件、出水市教育委員会より任期満了に伴う、推薦依頼が来ておりますので、ご協議願いたい。

現員は、永松省三理事で任期は、令和7年5月17日より令和8年5月16日までの1年間、年に2回程度開催予定（6月及び翌年2月）

永松省三理事を推薦することで了承。

3. 出水地区学校保健会及び出水市学校保健会委員の推薦について

標記の件、出水地区学校保健会及び出水市学校保健会の委員について現在二宮信幸先生を推薦しておりますが、二宮先生よりご辞退の申し出があった旨、出水市教育委員会より連絡があり、代わりの委員の推薦依頼がありましたので、ご協議願いたい。

二宮崇仁先生を推薦することで了承。

4. 北薩地域産業保健センター運営協議会委員の推薦について

標記の件、北薩地域産業保健センターより運営協議会委員の推薦依頼があつたので、ご協議頂きたい。

年度	出水郡医師会長	産業保健担当理事
令和1年度	來仙隆洋先生	朝倉孝弘先生
令和2年度	來仙隆洋先生	朝倉孝弘先生
令和3年度	來仙隆洋先生	朝倉孝弘先生
令和4年度	來仙隆洋先生	朝倉孝弘先生
令和5年度	來仙隆洋先生	朝倉孝弘先生
令和6年度	來仙隆洋先生	朝倉孝弘先生

現員の來仙会長と朝倉理事を推薦することで了承。

5. 風しん第5期の接種費用等について

別添〔資料3〕参照

標記の件、出水地区医療問題協議会より別紙の通り、2市1町での相互乗り入れ行いたい旨、依頼があつたので、ご協議願いたい。

原案通り承認することで了承。

6. 新型コロナウイルスワクチン予防接種（定期接種）の接種費用について

別添〔資料4〕参照

標記の件、出水地区医療問題協議会より別紙の通り、2市1町での相互乗り入れを行うために費用等の統一をしたい旨、依頼があつたので、ご協議願いたい。

原案通り承認することで了承。

7. 出水市防災会議委員の推薦について

標記の件、人事異動等に係る委員の推薦について変更が生じた団体に対し、推薦依頼が来ており、現委員が前出水支部長の岡田先生であることから、新しい委員につきましてご協議願いたい。なお、任期は、前任者の在任期間で令和8年2月末までとなる。

現出水支部長の山本出水支部長に確認後に山本出水支部長を推薦することで了承。

8. 定款改正(案)について

別添〔資料5〕参照

標記の件、公益法人会計規程の改正に伴い、外部の理事を入れる事。負債額50億円以下法人については、会計監査人の選任の必要がないことに伴い、定款の変更を行いたいので、ご協議願いたい。

原案どおり了承。

9. 出水・川薩保健医療圏 出水郡・川内市・薩摩郡医師会と県医師会執行部並びに市町村行政等との現地懇談会の開催について

別添〔資料6〕参照

鹿児島県医師会では、都市医師会の先生方と忌憚のない意見交換を行い、地域医療における課題を共有し問題解決を図ることを目的に、懇談会が開催されます。

今回は、テーマとして「新たな地域医療構想（医療と介護の連携）」について懇談を予定しており、必要に応じて貴医師会管内の自治体にもご案内いただきますうことである。

つきましては、テーマに関する地域の現状や課題（別紙2）の他、上記以外の懇談事項等（別紙3）について出席者名簿（別紙1）とあわせて、5月16日（金）までに提出下さいとのことであるので、ご協議願いたい。

なお、テーマ以外の懇談事項等については、時間の都合上、各都市医師会1題とさせていただきたく存じますので、ご了承ください。

日 時：令和7年7月16日（水）19時00分～20時30分

場 所：ホテルオートリ 大会議室（薩摩川内市白和町1-20）

議題提案は、内匠理事に一任。出席理事は、事務室へ連絡する。行政へは、地域医療問題協議会へ案内を行うことで了承。

10. その他

1) 広域医療センターについて

内 匠 理 事

先日、税理士より説明があった資金ベースの年間1億8千万円、月に千五百万円の増収について資産を行ってみた。

○経営について

資金ベース：不足経常収益 1億8千万円（月1,500万円）

1. 許可病床削減

3月5日地域医療構想調整会で、許可病床222床から200床への削減承認

1) 阿久根市からの補助金

・1億3,200万 → 1億3,700万円（500万円増）

2) 緊急支援パッケージが希望通り通れば、

・生産性向上・職場環境整備等支援事業 許可病床×4万円→800万円

・病床数適正化支援事業 1症削減につき410万4千円→9,288万2千円

2. 本年度の目標

1億8千万円から上記補助金増額分（あくまで予想）を引いて、残7,412万円のアップが必要 7,412万/12カ月 = 618万円

・医業収支 月平均額（2024年4月～2025年2月）

収益：3億6,736万円（R5年度）→3億8,265万円（104.2%）

R4年度100.3%、R5年度101.8%

費用：4億1,827万円（R5年度）→4億2,151万円（100.8%）

R4年度103.2%、R5年度103.0%

利益：-5,091万円（R5年度）→ -3,886万円（76.3%）

目標：-3,886万円（R6年度概算）→ -3,268万円

R7年度 目標収益 3億8,265万円×1.035 = 3億9,604万円（3.5%アップ）

費用：4億2,151万円×1.015 = 4億2,783万円（1.5%以下に抑え）

利益：-3179万円

・介護認定の主治医意見書 年間300件程度 × 4,000円=120万円

以上の指標を目標にやっていきたい。

2) 宮崎看護専門学校について

内 匠 理 事

医療高等課程（准看護師課程）と医療専門課程（看護師2年課程定時制）の2課程から、看護学科（看護師3年課程定時制[4年修業]）の1課程への変更について案内があり、当医師会の2看護学校の今後について検討がなされた。

3) 三師会の懇親会について

5月の懇親会まで当医師会の担当であるので、日程についてご協議願いたい。

5月14日（水）、21日（水）、28日（水）の3日間で歯科医師会と薬剤師会へ連絡し、調整を行う。

令和7年4月8日

(出席された理事・監事全員にご署名・押印いただくことになります。)

会長	印
副会長	印
副会長	印
理事	印
監事	印

次回理事会 … 令和 7 年 5 月 13 日 (火) 19 : 30 ~ 予定